

黒田・星山地区

星山放水路

潤井川は、市内上井出地区から富士市の田子の浦までを流れる一級河川で、古くから生活用水や産業用水として周辺の人々に利用される一方、堤防の決壊や氾濫などの水害が度々発生していました。

星山放水路は、昭和44(1969)～49(1974)年にかけて開削※¹された全長約2.8kmの放水路で、大雨や台風などで潤井川の水が一定以上に増加した際に、富士川へ放流するための役割を果たしています。

星山放水路開削のきっかけとなった阿久根台風

昭和20(1945)年、10月9～13日に発生した阿久根台風では、全国で377人の死者が出ました。市内でも潤井川の堤防が130mにわたって決壊したり、稲子川で発生した洪水によって21戸の家屋が流失するなどの大きな被害が出ました。

この台風被害をきっかけに潤井川の改修工事が検討され、第1次計画で潤井川全域の護岸工事※²、第2次計画で星山放水路の開削が行われました。

静岡県富士土木事務所富士宮分庁舎前には、星山放水路の開削を記念した石碑が建てられています。

※¹ 道路や運河などを造るために土地を掘り下げて切り開くこと

※² 河川の氾濫防止や高波から内陸を守るために、堤防などを補強する工事



歩く博物館Jコース<黒田・星山地区>
星山の手ひきと倭文神社コース

市役所6階文化課、出張所
または市公式ウェブサイトなどにあります。



ID 1769



星山放水路



潤井川

星山放水路

潤井川からの分岐



「星山放水路」の石碑

歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

料 500円

申 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で

他 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。

問 文化課 ☎22-1187

✉ e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料
ガイドブック



問 文化課 ☎22-1187